

別添2

**次期総合管理システムにおける
事業者連携試験実施内容について**

1. テストの観点

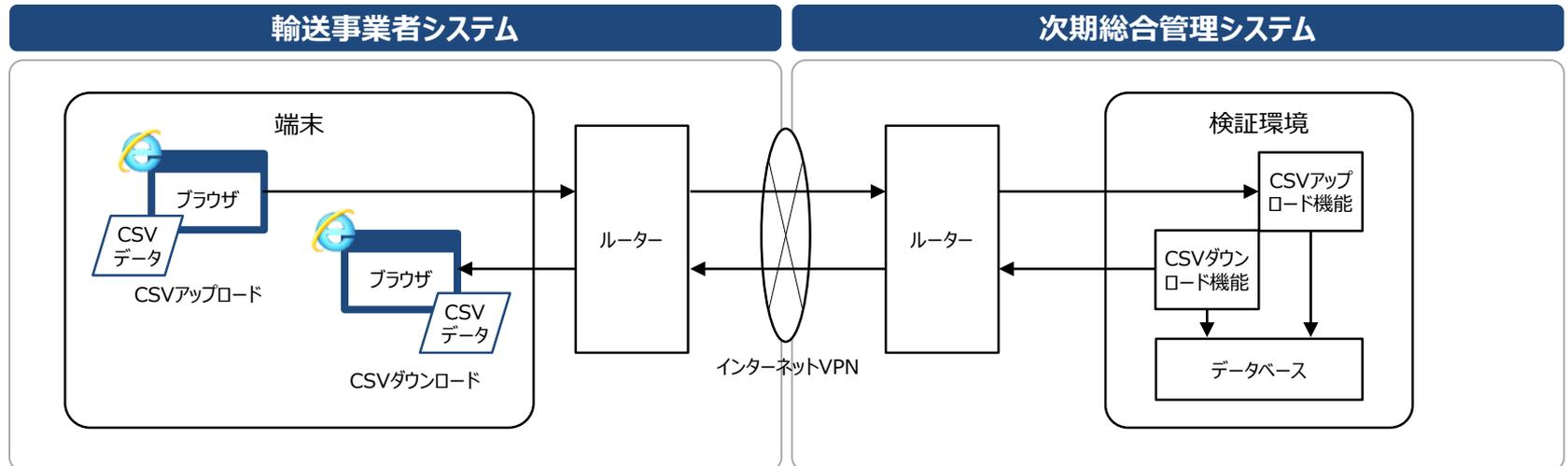
本テストの具体的な確認観点を以下に示します。

- 輸送事業者側のシステムで管理するデータ項目を連携インターフェースに当てはめる事ができるか確認し、輸送事業者システムで管理するデータ項目、外部インターフェース双方に過不足が無いことを確認する
- 複数の輸送事業者システム間で連携インターフェースに格納する項目の内容に差異がないか事前に把握する
- ログインやメニューなども含め、一部のユーザインターフェースについて輸送事業者の担当者様に事前に確認して頂く

2. テストの実施要領

(1) テスト内容

- 輸送事業者システムが設置してある場所から、次期総合管理システムの検証環境にアクセスして、CSVアップロード/ダウンロードを実施します
- CSVアップロードに使用するファイルは、事前に輸送事業者システムで管理しているデータを元に輸送事業者が作成する事とします
- CSVアップロード/ダウンロードのテストを実施後に実施報告書とアンケートを作成し提出頂きます



2. テストの実施要領

(2) テストの範囲

テスト範囲は以下のインターフェースとします。

- ・車両データ登録機能（ファイルアップロード）
- ・新タグID発行機能（ファイルダウンロード）

(3) 場所

輸送事業者のテスト実施場所は輸送事業者のシステムが設置されている場所とします。

2. テストの実施要領

(4) 輸送事業者実施タスクの説明

①回線敷設

テスト実施までにインターネットVPN回線を敷設します。参加が決定した事業者はインターネットVPN回線を敷設するために必要な情報を速やかに提示して下さい。通常インターネットVPN回線敷設には2ヶ月程度を要するため、回線敷設までの間に試験実施までの準備を実施して下さい。

②申請書提出

クライアント証明書を端末にインストールする必要があります。クライアント証明書を作成するために必要な情報を提出して下さい。また、ユーザ情報も併せて提出して下さい。これら情報の提出は、参加が決定した事業者に申請書を提示しますので、申請書に必要事項を記入のうえ提示して下さい。

③データの作成

アップロードするCSVのデータを作成して下さい。基本的には事業者システムで作成されたデータを参考にアップロードするデータを作成して下さい。連携インターフェース仕様書に記載されているデータの項目、型、桁等に差異が無いことを確認の上データを作成して下さい。参加が決定した事業者に対してCSVの作成要領を配布させていただきます。

2. テストの実施要領

(4) 輸送事業者実施タスクの説明

④環境作成

テストを実施するための端末を準備して下さい。接続する端末はMicrosoft Windows7以降、使用するブラウザはMicrosoft Internet Explorer11を想定しています。最新のパッチを適用の上、ネットワークに接続して下さい。参加が決定した事業者に対して推奨スペック、接続条件、接続に必要な情報を提示しますので、それらに従って接続して下さい。

申請書の情報に従い次期総合管理システムからクライアント証明書を発行し提示しますので端末にインストールして下さい。

⑤テスト実施

参加が決定した事業者に操作手順書を配布しますので、操作手順書に従ってテストを実施して下さい。

⑥報告書提出

報告書を作成して下さい。接続情報、実施日時、実施結果を記入の上報告書を提出して下さい。また、アンケートを記入の上報告書に同封して下さい。報告書フォーマット及びアンケートについては参加が決定した事業者に配布いたします。